



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名  
 コード番号 6134 URL https://www.fuji.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 曾我 信之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員コーポレート本部 (氏名) 加納 淳一 TEL 0566-81-2111  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨)

### 1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	153,326	3.5	27,108	△4.8	29,016	△3.1	20,454	△3.5
2022年3月期	148,128	8.8	28,472	30.0	29,943	28.9	21,188	23.4

(注) 包括利益 2023年3月期 23,502百万円 (13.8%) 2022年3月期 20,657百万円 (△13.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	212.05	—	9.4	11.7	17.7
2022年3月期	219.70	—	10.5	12.8	19.2

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	254,167	225,104	88.5	2,332.15
2022年3月期	243,310	208,782	85.8	2,163.55

(参考) 自己資本 2023年3月期 224,988百万円 2022年3月期 208,665百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	12,994	△5,779	△7,951	59,982
2022年3月期	15,720	△11,598	△6,513	59,538

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	6,751	31.9	3.4
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	7,717	37.7	3.6
2024年3月期 (予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		55.1	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	70,000	△11.0	11,000	△20.3	10,900	△31.8	7,300	△34.7	75.67
通期	142,000	△7.4	20,500	△24.4	20,700	△28.7	14,000	△31.6	145.12

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2023年3月期	97,823,748株	2022年3月期	97,823,748株
2023年3月期	1,351,477株	2022年3月期	1,378,045株
2023年3月期	96,459,567株	2022年3月期	96,442,075株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	117,553	1.7	21,884	△8.1	26,841	△12.7	20,142	△12.7
2022年3月期	115,595	1.5	23,806	30.2	30,748	56.9	23,082	55.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	208.82	—
2022年3月期	239.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	207,330	188,019	90.7	1,948.95
2022年3月期	194,664	174,547	89.7	1,809.80

(参考) 自己資本 2023年3月期 188,019百万円 2022年3月期 174,547百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、2023年5月11日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
(1) 役員の異動 .....	15
(2) 受注及び販売の状況 .....	15
(3) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出の不振などを背景に一部弱さが見られたものの、コロナ禍からの挽回消費で個人消費が持ち直し、企業の設備投資は緩やかに増加しました。世界経済は、北米および欧州では高インフレや金融引き締めにより景気減速した一方、中国ではゼロコロナ政策の解除を機に景気は回復傾向に転じました。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻をきっかけとしたサプライチェーンの混乱により、製造業における生産・販売活動は先行き不透明な状態が続いております。

このような環境のなかで、当グループは「人々の心豊かな暮らしのために」をパーパスに掲げ、ロボティクスと自動化技術を礎に、製造・介護・物流などの分野において、驚きと感動を与える商品・サービスをお届けすることで社会に新しい価値を創造し、人々の笑顔があふれるサステナブルで心豊かな社会の実現を目指しています。主力事業である電子部品実装ロボットの分野では、ハイエンドモデルである「NXTR」によるお客様の生産自動化・省人化の実現を目指すとともに、「変種変量生産」のご要望にも応えるべく、新たに拡張型オールインワン装着機「AIMEXR」を開発、発表しました。また、工作機械の分野では、主力機種「CS」「TN」シリーズの拡販を進めつつ、ガソリン車から電気自動車（EV）への転換を見据え、モーター部品加工に強みがある「ANW」シリーズをバージョンアップしました。さらにお客様のご要求に応える「ターンキー技術」、「ロボットシステムによる自動化」の強化に努めてまいりました。そのほか、全社を挙げて、カーボンニュートラルに向けて環境に配慮した省エネ設計、ものづくりの効率化を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は153,326百万円となり、前連結会計年度と比べて5,198百万円（3.5%）増加しました。一方、部材の価格高騰および供給不足により、営業利益は27,108百万円と、前連結会計年度に比べて1,364百万円（4.8%）減少しました。また、為替市場における円安の進行により為替差益が増加したことから、経常利益は29,016百万円と、前連結会計年度に比べて927百万円（3.1%）減少にとどまり、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度と比べて733百万円（3.5%）減少し、20,454百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ロボットソリューション

主力製品であるマウンター市場は欧米を中心とする車載・産業機器市場で継続的な設備投資がみられたため、売上高は139,879百万円となり、前連結会計年度と比べて3,016百万円（2.2%）増加しました。一方、部材コストの高騰や販管費の増加により、営業利益は31,399百万円となり、前連結会計年度と比べて1,218百万円（3.7%）減少しました。

#### マシンツール

北米を中心とする自動車関連設備需要増に伴い、売上高は10,261百万円となり、前連結会計年度と比べて2,155百万円（26.6%）増加しましたが、営業損益は644百万円の損失（前期：営業損失852百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は176,750百万円となり、前連結会計年度末から10,771百万円増加しました。これは主に棚卸資産が10,510百万円増加したことによるものであります。固定資産は77,416百万円となり、前連結会計年度末から84百万円増加しました。

この結果、資産合計は、254,167百万円となり、前連結会計年度末から10,856百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は27,569百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,467百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が3,379百万円、未払法人税等が2,134百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,493百万円となり、前連結会計年度末から2百万円増加しました。

この結果、負債合計は、29,062百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,464百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は225,104百万円となり、前連結会計年度末から16,321百万円増加しました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が7,234百万円減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が20,454百万円、為替市場における円安の進行により為替換算調整勘定が2,819百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は88.5%（前連結会計年度末は85.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から444百万円増加し59,982百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは12,994百万円の収入（前期：15,720百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益29,322百万円などのプラス要因が、法人税等の支払額10,831百万円や棚卸資産の増加額9,034百万円などのマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,779百万円の支出（前期：11,598百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出10,792百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,951百万円の支出（前期：6,513百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額7,230百万円などによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率(%)	83.1	84.4	86.5	85.8	88.5
時価ベースの自己資本比率(%)	69.3	75.9	121.7	88.1	84.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	596.0	7,146.5	7,885.7	3,856.6	2,026.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的なインフレの加速、ロシアによるウクライナ侵攻の継続などを背景に一時的な半導体需要の減速が見込まれ、当社の主力製品である電子部品実装ロボットを手掛けるロボットソリューション事業におきましても予断を許さない状況にあるものの、成長著しい自動車の急速なEV化による継続的な設備需要なども見込まれ、積極的な営業活動を押し進めてまいります。

一方、マシンツール事業では、ようやく回復の兆しがみえてまいりました。今後は当社の主力市場である自動車関連のみならず、新たな市場開拓も行ってまいります。

次期の連結業績予想につきましては、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期連結累計期間	70,000	11,000	10,900	7,300
通期	142,000	20,500	20,700	14,000

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分に関する基本方針といたしましては、将来の事業展開に伴う資金需要に配慮しつつ、株主の皆様への継続的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、当期までは安定的に配当性向30%を維持・継続できるよう努めてまいりましたが、次期より配当性向50%を基本とするよう努めてまいります。

内部留保金は、次世代製品の開発や生産体制の構築等、さらなる成長・拡大のための積極的な投資に役立てるとともに、事業体質の改善・強化に充当する所存であります。

当期の期末配当金につきましては、利益配分に関する基本方針を踏まえ、1株につき40円にいたしたいと存じます。これにより、中間配当金40円を含めました当期の年間配当金は、1株につき80円を予定しております。

次期の配当金につきましては、次期の業績見通しおよび上記基本方針を考慮し、中間配当金、期末配当金を各々1株につき40円とし、年間では80円とさせていただきます予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、将来の国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	59,481	59,784
受取手形及び売掛金	38,972	42,089
有価証券	7,579	4,338
商品及び製品	14,434	16,084
仕掛品	24,484	27,124
原材料及び貯蔵品	12,417	18,638
その他	8,705	8,797
貸倒引当金	△96	△106
流動資産合計	165,978	176,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,896	34,801
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,712	△20,286
建物及び構築物 (純額)	14,183	14,515
機械装置及び運搬具	21,540	22,415
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,339	△16,805
機械装置及び運搬具 (純額)	5,201	5,609
工具、器具及び備品	10,361	11,089
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,094	△9,833
工具、器具及び備品 (純額)	1,267	1,256
土地	5,364	5,692
建設仮勘定	320	1,197
有形固定資産合計	26,337	28,271
無形固定資産		
のれん	11,642	10,570
ソフトウェア	8,985	9,160
その他	5,181	4,539
無形固定資産合計	25,809	24,269
投資その他の資産		
投資有価証券	20,433	19,848
繰延税金資産	1,966	1,738
退職給付に係る資産	2,362	2,500
その他	421	787
投資その他の資産合計	25,184	24,875
固定資産合計	77,331	77,416
資産合計	243,310	254,167

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,463	9,084
未払法人税等	5,960	3,825
製品保証引当金	812	1,016
その他	13,801	13,643
流動負債合計	33,037	27,569
固定負債		
繰延税金負債	1,059	970
退職給付に係る負債	326	348
その他	104	174
固定負債合計	1,490	1,493
負債合計	34,527	29,062
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	7,077	7,099
利益剰余金	185,301	198,521
自己株式	△1,657	△1,625
株主資本合計	196,600	209,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,162	7,672
繰延ヘッジ損益	55	1
為替換算調整勘定	4,766	7,585
退職給付に係る調整累計額	80	△145
その他の包括利益累計額合計	12,065	15,114
非支配株主持分	117	116
純資産合計	208,782	225,104
負債純資産合計	243,310	254,167



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	148,128	153,326
売上原価	89,637	92,673
売上総利益	58,491	60,652
販売費及び一般管理費	30,018	33,544
営業利益	28,472	27,108
営業外収益		
受取利息	104	196
受取配当金	547	569
受取賃貸料	20	37
為替差益	826	982
雑収入	122	243
営業外収益合計	1,620	2,030
営業外費用		
支払利息	4	6
支払手数料	51	60
寄付金	22	26
雑支出	72	28
営業外費用合計	149	122
経常利益	29,943	29,016
特別利益		
固定資産処分益	26	19
投資有価証券売却益	1,455	679
段階取得に係る差益	395	—
補助金収入	—	163
特別利益合計	1,877	862
特別損失		
固定資産処分損	114	262
減損損失	1,478	243
その他	126	50
特別損失合計	1,719	556
税金等調整前当期純利益	30,101	29,322
法人税、住民税及び事業税	10,042	8,740
法人税等調整額	△1,140	135
法人税等合計	8,901	8,875
当期純利益	21,200	20,446
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	11	△7
親会社株主に帰属する当期純利益	21,188	20,454

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	21,200	20,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,616	510
繰延ヘッジ損益	12	△54
為替換算調整勘定	2,723	2,825
退職給付に係る調整額	△661	△226
その他の包括利益合計	△542	3,055
包括利益	20,657	23,502
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,621	23,503
非支配株主に係る包括利益	35	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	7,034	170,381	△1,670	181,624
当期変動額					
剰余金の配当			△6,268		△6,268
親会社株主に帰属する当期純利益			21,188		21,188
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		18		16	34
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		23			23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	42	14,919	13	14,975
当期末残高	5,878	7,077	185,301	△1,657	196,600

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,779	42	2,066	742	12,631	300	194,556
当期変動額							
剰余金の配当							△6,268
親会社株主に帰属する当期純利益							21,188
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							34
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,616	12	2,699	△661	△566	△183	△749
当期変動額合計	△2,616	12	2,699	△661	△566	△183	14,226
当期末残高	7,162	55	4,766	80	12,065	117	208,782

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	7,077	185,301	△1,657	196,600
当期変動額					
剰余金の配当			△7,234		△7,234
親会社株主に帰属する当期純利益			20,454		20,454
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		21		32	54
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	21	13,220	31	13,273
当期末残高	5,878	7,099	198,521	△1,625	209,873

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,162	55	4,766	80	12,065	117	208,782
当期変動額							
剰余金の配当							△7,234
親会社株主に帰属する当期純利益							20,454
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							54
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	510	△54	2,819	△226	3,048	△1	3,047
当期変動額合計	510	△54	2,819	△226	3,048	△1	16,321
当期末残高	7,672	1	7,585	△145	15,114	116	225,104

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	30,101	29,322
減価償却費	8,045	8,605
減損損失	1,478	243
のれん償却額	1,048	1,175
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△150	196
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,388	△449
受取利息及び受取配当金	△651	△765
支払利息	4	6
固定資産処分損益 (△は益)	87	242
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,361	△679
売上債権の増減額 (△は増加)	427	△2,124
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,886	△9,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,825	△4,381
その他	△613	815
小計	24,317	23,172
利息及び配当金の受取額	652	660
利息の支払額	△4	△6
法人税等の支払額	△9,245	△10,831
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,720	12,994
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△4,680	△3,100
有価証券の償還による収入	1,800	8,680
有形及び無形固定資産の取得による支出	△10,191	△10,792
有形及び無形固定資産の売却による収入	102	28
投資有価証券の取得による支出	△525	△2,231
投資有価証券の売却による収入	3,290	2,079
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,348	—
定期預金の預入による支出	△67	△127
定期預金の払戻による収入	72	78
長期前払費用の取得による支出	△34	△361
その他	△16	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,598	△5,779
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△6,269	△7,230
連結の範囲の変更を伴わない子会社出資金の取得による支出	△195	—
新規連結子会社の旧株主に対する配当金の支払額	—	△658
自己株式の売却による収入	—	19
その他	△49	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,513	△7,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,541	1,179
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△850	444
現金及び現金同等物の期首残高	60,388	59,538
現金及び現金同等物の期末残高	59,538	59,982

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外費用」の「損害賠償金」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「雑支出」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「損害賠償金」に表示していた64百万円は、「雑支出」として組み替えております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当グループは、当社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、ロボットソリューション事業及びマシンツール事業の2つを報告セグメントとしております。

ロボットソリューション事業は、主に電子部品実装ロボットを生産しております。マシンツール事業は、主に工作機械を生産しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	136,863	8,106	144,969	3,159	148,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	—	12	184	197
計	136,875	8,106	144,982	3,343	148,325
セグメント利益又は損失(△)	32,617	△852	31,765	68	31,833
セグメント資産	154,521	16,465	170,986	3,131	174,118
その他の項目					
減価償却費	7,279	529	7,809	102	7,911
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,030	2,113	11,143	161	11,305

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	139,879	10,261	150,141	3,185	153,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	—	26	155	182
計	139,905	10,261	150,167	3,341	153,509
セグメント利益又は損失(△)	31,399	△644	30,754	△38	30,715
セグメント資産	162,853	19,409	182,262	2,888	185,150
その他の項目					
減価償却費	7,852	494	8,346	117	8,463
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,228	623	9,851	236	10,088

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,765	30,754
「その他」の区分の利益又は損失(△)	68	△38
セグメント間取引消去	9	9
全社費用 (注)	△3,370	△3,617
連結財務諸表の営業利益	28,472	27,108

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(単位: 百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	170,986	182,262
「その他」の区分の資産	3,131	2,888
セグメント間取引消去	△17	△18
全社資産 (注)	69,209	69,034
連結財務諸表の資産合計	243,310	254,167

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)、技術研究及び管理部門に係る資産等であります。

(単位: 百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額 (注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度
減価償却費	7,809	8,346	102	117	133	142	8,045	8,605
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	11,143	9,851	161	236	137	153	11,442	10,242

(注) 調整額は技術研究及び管理部門に係るものであります。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,163.55円	2,332.15円
1株当たり当期純利益	219.70円	212.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	21,188	20,454
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	21,188	20,454
期中平均株式数(株)	96,442,075	96,459,567

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年5月11日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について以下のとおり決議いたしました。

1 自己株式の取得を行う理由

株主還元および資本効率の向上のため

2 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 6,000,000株(上限)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 6.22%)
- (3) 株式の取得価額の総額 10,000百万円(上限)
- (4) 取得期間 2023年5月12日から2024年5月11日まで
- (5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付



4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動に関しましては、本日公表の「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 受注及び販売の状況

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	149,860	91.7	136,863	92.4	57,298	90.1
マシンツール	10,064	6.1	8,106	5.5	5,644	8.9
報告セグメント計	159,925	97.8	144,969	97.9	62,943	99.0
その他	3,547	2.2	3,159	2.1	649	1.0
合計	163,473	100.0	148,128	100.0	63,592	100.0

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	127,708	89.7	139,879	91.2	45,127	85.7
マシンツール	11,796	8.3	10,261	6.7	7,179	13.6
報告セグメント	139,505	98.0	150,141	97.9	52,307	99.3
その他	2,923	2.0	3,185	2.1	387	0.7
合計	142,429	100.0	153,326	100.0	52,695	100.0

(3) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	9,751	69,272	25,531	11,932	3,818	14,473	2,083	136,863
マシンツール	3,343	1,419	502	1,381	1,210	199	48	8,106
報告セグメント計	13,095	70,691	26,034	13,314	5,028	14,672	2,131	144,969
その他	3,148	2	7	—	—	—	—	3,159
合計	16,244	70,694	26,041	13,314	5,028	14,672	2,131	148,128
構成比(%)	11.0	47.7	17.6	9.0	3.4	9.9	1.4	100.0

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	8,152	44,658	38,854	18,610	9,529	16,937	3,136	139,879
マシンツール	4,065	911	631	3,109	1,189	352	2	10,261
報告セグメント計	12,217	45,570	39,485	21,720	10,718	17,289	3,139	150,141
その他	3,167	12	5	—	—	—	—	3,185
合計	15,384	45,583	39,491	21,720	10,718	17,289	3,139	153,326
構成比(%)	10.0	29.7	25.8	14.2	7.0	11.3	2.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2023年3月期 決算発表

2023年5月11日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証プライム・名証プレミア)

1. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	70,000	△11.0	11,000	△20.3	10,900	△31.8	7,300	△34.7
通期	142,000	△7.4	20,500	△24.4	20,700	△28.7	14,000	△31.6

(注) %表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率であります。

2. 過去6年間の連結売上高・収益の実績推移

(百万円未満切捨)

期別	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2023年3月期	153,326	27,108	29,016	20,454
2022年3月期	148,128	28,472	29,943	21,188
2021年3月期	136,161	21,904	23,224	17,167
2020年3月期	140,967	19,571	20,119	14,963
2019年3月期	129,104	23,106	23,454	16,855
2018年3月期	120,032	22,827	23,538	17,523

3. 2024年3月期の連結受注高・売上高の予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	61,000	125,000	63,000	127,000
マシントール	6,000	12,500	6,000	12,500
その他	1,000	2,500	1,000	2,500
合計	68,000	140,000	70,000	142,000

4. 2024年3月期の主な科目の連結予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（百万円未満切捨）

科目	2023年3月期（実績）		2024年3月期（予想）	
	第2四半期 連結累計期間	通期	第2四半期 連結累計期間	通期
設備投資額	4,536	10,242	8,100	14,000
減価償却実施額	4,177	8,605	4,200	8,600
研究開発費	4,259	8,611	4,100	8,800